2026 年 11 月 19 日

各　　位

会 社 名　平 和 不 動 産 株 式 会 社
代 表 者　代表執行役社長　土 本 清 幸
（コード 8803　東証プライム・名証プレミア・福岡・札幌）
問合せ先　執行役常務 経営企画部長　青山 誉久
（ＴＥＬ　０３－３６６６－０１８２）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 30 日に公表いたしました 2027 年 3 月期通期の連結業績予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1．2027 年 3 月期の連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	63,800	15,800	13,000	11,500	174.05
今回修正予想（B）	73,900	15,900	13,000	11,500	174.05
増　減　額（B－A）	10,100	100	－	－	－
増　減　率（%）	15.8	0.6	－	－	－
（ご参考）前期連結実績（2026 年 3 月期）	50,855	15,109	12,980	11,032	165.63

[修正の理由]

当社はウェアハウジング機能を提供することにより、平和不動産リート投資法人（以下、「HFR」という。）との間で物件売却に係る不動産売買契約を締結いたしました。これに伴い、前回公表（2026 年 4 月 30 日公表）の通期業績予想に対して、ビルディング事業における物件売却収入が増加する見込みとなったことにより、売上高および営業利益が前回公表予想を上回る見通しとなったことから、通期の連結業績予想を修正いたします。

＜ウェアハウジング機能について＞

HFR が、当社以外の第三者から物件を取得するにあたり、当社のウェアハウジング機能を活用し、当社が当該物件を一時的に取得・保有することにより、HFR は資金調達のタイミングに左右されることなく、取得物件を確保することが可能となるなど、HFR による物件取得手法の柔軟化が図られるものでありま

す。当該取り組みは、当社の物件保有期間が相対的に短期間となることから、物件売却に係る利益への影響は売上高の増加と比較して限定的となりますが、HFR における資産規模の拡大を通じた運用会社のアセットマネジメント収益の増加や分配金の成長に繋がることから、当社グループ全体の収益成長に寄与するものであります。

※本資料に記載されている予想数値等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、大きく異なる可能性があります。

以　上